

## 「外国語教育研究所紀要」第7号の刊行によせて

外国語教育研究所長

岡田 圭子

獨協大学外国語教育研究所紀要第7号をお届けいたします。紀要の発行は、研究所の重要な活動の一つです。今回は、昨年より収録本数はやや少なくなりましたが、いずれも現在の外国語教育研究における重要な関心事を反映した論文です。お忙しい中ご執筆下さった先生方に厚くお礼申し上げます。また、本紀要は初年度より、外部委員の先生方の詳細な査読を経て発行されております。今回も査読委員の先生方には、ご自分の研究・校務等でお忙しい中、丁寧に査読頂きました。本紀要は、査読委員の先生方のご協力なしには完成いたしません。あらためて心から感謝申し上げます。

昨年に引き続き、2018年は言語教育についていろいろな出来事がありました。学習指導要領の改訂にともない、来年度からは小学校で教科としての英語教育が始まります。このことは言語教育に関心を持つ方々、言語教育に携わる方々にとって大きな関心事となりました。本当の英語力とは何なのか、言語習得の視点から何を考えればよいのか、など、難しいテーマを突き付けられております。外国語教育研究所にとりましても重要なテーマとしてこれからも考えていく所存です。

小学校英語だけでなく、大学入試における外国語の外部試験の導入についても、今年は大きな動きがありました。この問題についても、本研究所の中心的なテーマである「連携」が重要な鍵となっていくと考えられます。これからも、本紀要が外国語教育に携わる方々に有益な情報や研究成果をお届けできるよう、心がけてまいりたいと存じます。

この紀要を手にとってくださった方々から、忌憚のないご意見、ご指導をいただけますよう、心からお願いして、巻頭言といたします。